

生きる力

第 39 号

平成 30 年 2 月 10 日
 編集文責：中西秀幸
 発行：(株)中西商会
 〒745-0302
 周南市鹿野上 3217 番地
 TEL 0834(68)2106
 FAX 0834(68)2103
 日祝日はお休み
 毎月 10 日発行予定

幼稚園の年長さんの双子の孫がマフラーを手編みしてプレゼントしてくれました。五歳の女の子に編み物を教える、その教育力はすごいです。私は大事にしてねと言われて、汚れないように仕舞い込んでいます。妻はすごく暖かいと言って毎日使って重宝しているようです。

鹿野夢プランづくりに向けて

1月21日、みんなが参加できる集落点検報告会に参りました。鹿野地域の人口予測、事業目的、地域づくりの課題、第一回・二回集落点検の様子、将来ビジョン策定の順で事業内容の説明がございました。続いて各地区、コミュニティ専門部、若者団体の代表による発表がございました。

合併後の十五年で人口が約千三百人減少。年間おおよそ百人のペースで少なくなっています。二十年後の人口は現在の半分、千五百人前後と予測されています。また事業の目的は、大好きな鹿野でいつまでも安心して暮らし続けたいを実現する、だと私は思いました。地域づくりの課題を県では、三つあげています。①集落を保つための仕組みづくり②安心安全で住み続けられる地域社会づくり③生

活を支える産業を盛んにする。その三つすべてを実現しなければなりません。急激な人口減少や鹿野の未来を考える時、生活を支える産業を盛んにするが最優先で取組むべき課題だと私には思われます。

第一回集落点検では、①年齢別人口、十年後の期待人口②家屋、空家、耕作地、荒廃地③絆や交流の現状を調べました。

第二回では①困りごと、地域の宝、あれば良いもの②その対策案と実施者③その案に優先順位をつけて一押し案の発表がありました。

今年、将来



地域づくりに欠かせない自主防災組織

1月17日、鹿野地域全体の自主防災組織設立に向けての集まりに参加。明るく元気な鹿野をつくる会(生活安全部)、自治会連合会、市街地自主防災会の三者で設立に向けて意見を調整しておられます。というのは現在、一部地域、市街地中心の市街地自主防災会はありますが鹿野地域全体の組織がないからです。鹿野地域全体の組織でないと市から避難行動要支援者の名簿が開示してもらえません、市から自主防災に関する情報も届かない、鹿野地区全体を考えた防災計画策定や防災訓練もできません。

自主防災とは、自分たちの命を災害から守ることです。そのために防げる災害をふせぐ「防災」防げない災害は被害を減らす「減災」日ごろから災害に備える「備災」に取組みます。また災害時、まずは自分の命は自分が守る「自助」、次に地域の命は地域で守る「共助」さらに行政や消防機関による救助や援助「公助」それらが効率よくつながり効果的に働くようにしていきます。それを行う仕組みが自主防災組織だと理解しました。ですから安心安全に暮らすために、自主防災組織はなくてはならないものです。

今回の鹿野地域自主防災組織は、自治会連合会の全ての地域を残らず取り込んだ組織づくりになります。まずは地区会で防災リーダー、自治会でサプリーダーを決めるところから始まるようです。自主防災も地域づくりのひとつです。みんなでやれることをやっていきましょう。

地域イベントご紹介

- 映画上映会 ふるさとがえり
 - ・場所 コアプラザ 2階大研修室
 - ・日程 2月18日(日)
 - ・時間 午前13時から
 - ・入場料無料 開場12時半から
- おたのしみ演奏会 13時より
 - ・場所 愛ちゃんの家 上市通り
 - ・日程 2月25日(日)
 - ・時間 午前10時〜午後3時
 - ・協力費 200円 出演者も募集中!
- 健康相談と料理教室
 - ・場所 コアプラザの
 - ・日程 3月5日(月)
 - ・時間 午前10時〜13時
 - ・参加費 500円 旧男の料理教室

体操服購入者様へお願い

当店は鹿野小中の体操服をできる限りお届けしたいのですが、少子化で在庫もおけなくなっており、体操服の取扱店は当店だけとなっております。全てご注文はその都度の仕入れとなります。すぐご入用でもご要望にお答えできません。恐縮ですが、新入生はお早めに採寸取りを、在校生はご入用10日前に注文下さいます様お願い致します。

周南掃除に学ぶ会

言葉は言葉。やる気がでる言葉、元気がでる言葉、発する大言に気づいた掃除でした。発した言葉、その通りになるとも教えて頂きました。2月は東川緑地公園の身障者トイレを25日(日曜日)8時より2時間の予定で掃除します。長靴を履いてご参加下さい。お待ちしています!道具等の準備のため事前申込をお願いしています。が、当日の飛び入り参加もOK!

ちよつと嬉しかった話

先月の売出しでは、着やすい、脱ぎやすい、はきやすいがメインテーマでした。以前からプラスチックホックの男物シャツはないかと言われていた上得意様に大変喜んで頂きました。加齢による体形変化、身体機能低下をおぎなうファッションを今後もお届けします。自分では、脱げる、服装を整えられることで心も整えられます。